運転支援システム使用時のドライバ運転行動の計測会への 参加者募集

このたび、日本大学理工学部機械工学科 安藝研究室では、ドライバ特性の計測会を開催いたします。 つきましては、参加くださる方を募集しております。以下の内容をご一読の上、ご参加くださいますよう、よろしくお願い致します。

募集する方:普通自動車運転免許証(AT限定可)を有する18歳以上の男女の健常者。(上限50名)

主に日本大学理工学部の学生を対象とします。日本大学理工学部の学生以外で実験参加を希望される場合は傷害保険の加入無しでの実験となることをご了承ください。安全な実験ですが、万が一実験者の責めに帰すべき事由による傷害が発生した場合には日本大学理工学部として補償を行います。

1. 日程: 令和5年2月2日~28日まで(日曜日を除く)

10 時 00 分~11 時 00 分、11 時 00 分~12 時 00 分、13 時 00 分~14 時 00 分、 14 時 00 分~15 時 00 分、15 時 00 分~16 時 00 分、16 時 00 分~17 時 00 分

(1回の実験につき53分)

※新型コロナウィルス感染症防止対策のため、実験当日はマスク着用の上で実験対象者1名と計測員2名の少人数で密にならないよう実験を実施します。なお、実験当日に体調不良または37.5度以上の発熱がある場合は実験に参加できません。

2. 計測の目的

交通事故低減に向けた運転支援システムの実現に向けて、ドライバ運転行動の基礎データを収集することが目的です。

3. 実験内容

運転環境の異なる複数の条件の下で定置式ドライビングシミュレータ(図1)を運転して頂き(計7回)、運転行動を計測します。各走行シナリオを終えるたびにアンケートにお答えいただきます。取得するデータは以下の通りです。



図1 実験で使用する 定置式ドライビングシミュレータ

- ・走行車両の座標データ、ハンドル回転角データ、視線計測によるモニタ上の注視点の座標データ、 脈拍データ、アンケート回答
- ・実験風景の写真および動画を撮らせて頂きます。(実験対象者の顔が写らないように撮影いたします。)

4. 謝礼等

・図書カード(1,000円分)をお渡しいたします。

5. 安全に対する配慮

参加者の当日の体調によっては内容を変更したり、実験を中止させて頂くことがあります。体調があまり良くないときには、遠慮なさらずにお申し出ください。

6. 計測データの扱いについて

- ・計測結果はデータのみ成果報告のために公開する場合があります。
- ・参加者の名前、顔がわかる写真やビデオ映像・音声が外部に出ることはありません。

7. 応募・お問い合わせ先

日本大学理工学部 機械工学科 安藝 雅彦

Tel: 03-3259-0736 E-mail: aki.masahiko@nihon-u.ac.jp